

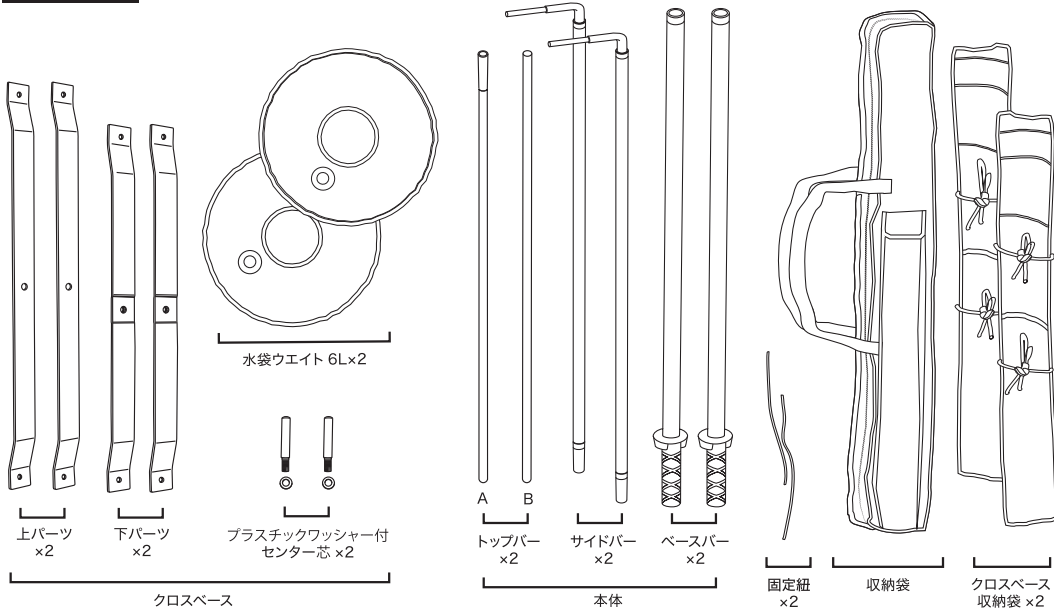
組立の前に必ずお読みください

スクエアゲートスタンド

製品取扱
説明書 1/2

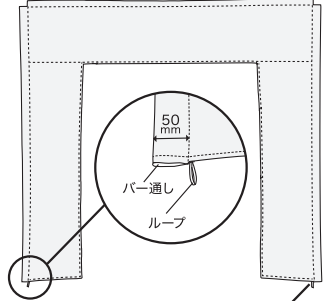
この度は、お買い上げいただきありがとうございます。人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用ください。

構成パーツ



スクエアゲートスタンド用メディア(別売)

メディアの制作はコチラのQRコードからテンプレートをダウンロードしてご利用ください。



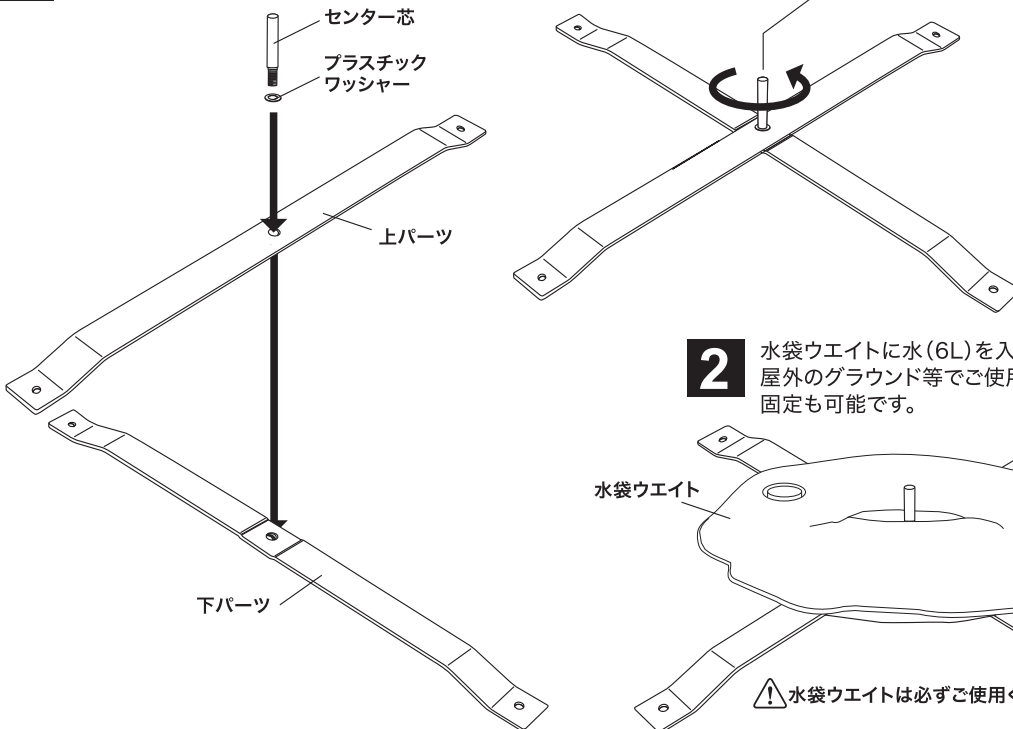
メディアと本体を固定するため、固定紐を通すためのループが必要です。

●データ作成の詳細はメディアテンプレートをご利用の上、制作してください。●本体への取り付けは本体付属の取扱説明書に沿って正しく設置してください。万が一事故が起こっても、当社では責任を負いかねます。

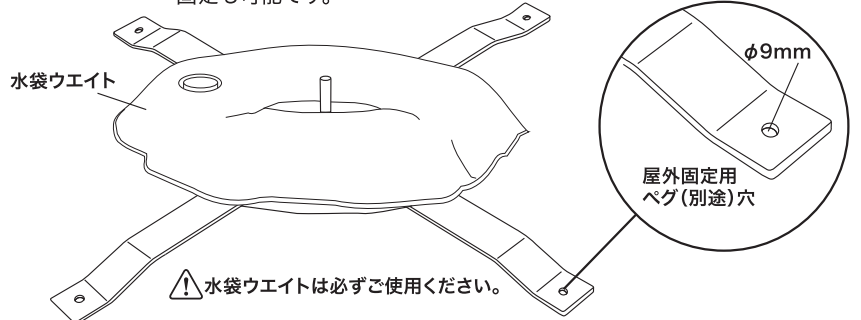
① 組立方法 クロスベース

1 左右のクロスベースを図の順番に重ねて、センター芯を取り付けます。

センター芯はしっかりと回して取り付けてください。



2 水袋ウエイトに水(6L)を入れて、クロスベースの上に置きます。屋外のグラウンド等でご使用の場合は、完成後にベグ(別途)での固定も可能です。



⚠ 水袋ウエイトは必ずご使用ください。

取扱い上のご注意

この説明書は製品を安全に正しく使用していただくための注意事項を記載しています。記載されている注意事項が守られていない場合、事故などが発生する原因となりますので、必ず厳守してください。また、次のような場合に発生した事故などにつきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。人災・天災・地震などの不可抗力による事故、また、什器は屋内での使用を前提としておりますので、風雨にさらされる場所での使用は避けください。発錆により、機能や性能が著しく低下することがあります。この取扱説明書は、必要なときに、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。※この取扱説明書の内容は製品改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品ご使用時の注意事項

●屋外用に設計されておりますが、突風などで本体が転倒する可能性もあります。ケガや事故の原因となりますので、管理者様の方で設置方法を工夫する必要があります。(転倒・破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます) ●屋外に長期間出したままのご使用は避けください。荒天候での使用はしないでください。(転倒・破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます) ●ご使用中に本体のひび割れ、変形が起きた場合、破損したまま使用しないでください。また、修理・改造してのご使用は危険ですのでおやめください。●メディアを取付ける際は強いテンションがかかりますので、顔や目に留め具が当たらないように十分にご注意ください。●組立ては3名以上で行なって下さい。作業スペースを十分に確保し、床の養生を行った後、安全に組み立ててください。●組立て時は切傷・打撲を防ぐために軍手を着用して下さい。●什器は必ず平坦な床面に設置してください。傾斜及び凹凸の激しい場所での使用は転倒によって人が怪我をする恐れがありますので絶対にお避けください。発錆、ひいては部品の劣化による破損の原因となります。●商品の汚れはシンナーや薬品を使用せず、よく絞った雑巾でふき取ってください。発錆による破損の原因となります。

組立の前に必ずお読みください

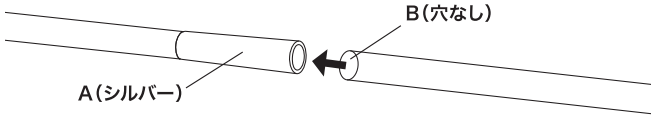
スクエアゲートスタンド

製品取扱
説明書 2/2

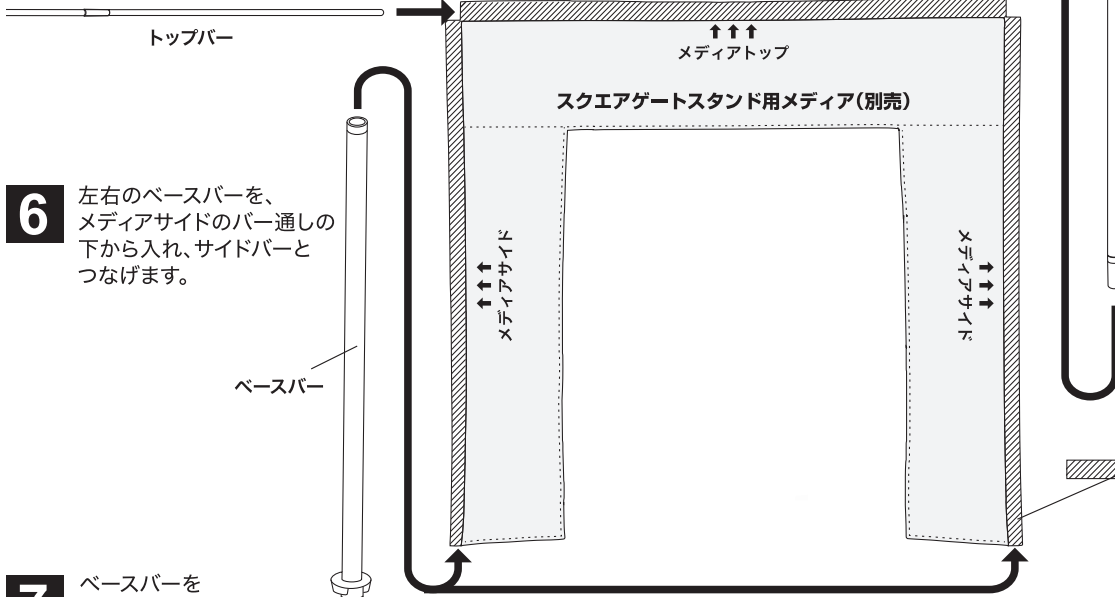
この度は、お買い上げいただきありがとうございます。人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用ください。

② 組立方法 本体

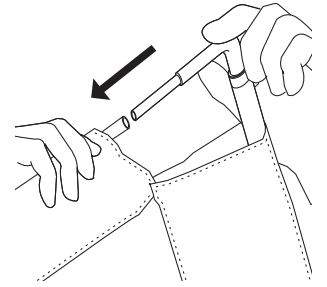
3 トップバーの A(シルバー側)と B(穴の無い平らな面になっている側)をつなぎ合わせます。



4 3のトップバーをメディアトップのバー通しへ通します。



5 サイドバーをメディアサイドのバー通しへ上から入れてトップバーとつなぎます。

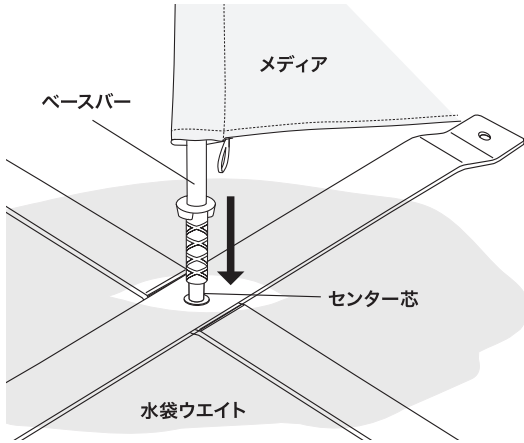


6 左右のベースバーを、メディアサイドのバー通しの下から入れ、サイドバーとつなぎます。

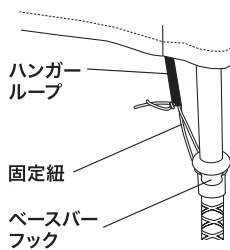
ベースバー

バー通し
(棒袋縫い)

7 ベースバーをクロスウェイトにしっかりと差し込み取り付けます。



8 メディアを下方方向に引っ張りテンションをかけ、ピンと張った状態で、メディアに付いたループに固定紐を通し、ベースバーのフックへしっかりと結びます。



完成!//



※本体にメディアは含まれておりません。

取扱い上のご注意

この説明書は製品を安全に正しく使用していただくための注意事項を記載しています。記載されている注意事項が守られていない場合、事故などが発生する原因となりますので、必ず厳守してください。また、次のような場合に発生した事故などにつきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。人災・天災・地震などの不可抗力による事故、また、仕器は屋内での使用を前提としておりますので、風雨にさらされる場所での使用はお避けください。発錆により、機能や性能が著しく低下することがあります。この取扱説明書は、必要ときに、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。※この取扱説明書の内容は製品改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品ご使用時の注意事項

●屋外用に設計されておりますが、突風などで本体が転倒する可能性もあります。ケガや事故の原因となりますので、管理者様の方で設置方法を工夫する必要があります。(転倒・破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます) ●屋外に長期間出したままのご使用はお避けください。荒天候での使用はしないでください。(転倒・破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます) ●ご使用中に本体のひび割れ、変形が起った場合、破損したまま使用しないでください。また、修理・改造してのご使用は危険ですのでおやめください。●メディアを取付ける際は強いテンションがかかりますので、顔や目に留め具が当たらないように十分にご注意ください。●組立ては3名以上で行なって下さい。作業スペースを十分に確保し、床の養生を行った後、安全に組み立ててください。●組立て時は切傷・打撲を防ぐために軍手を着用して下さい。●仕器は必ず平坦な床面に設置してください。傾斜及び凹凸の激しい場所での使用は転倒によって人が怪我をする恐れがありますので絶対にお避けください。発錆、ひいては部品の劣化による破損の原因となります。●商品の汚れはシンナーや薬品を使用せず、よく絞った雑巾でふき取ってください。発錆による破損の原因となります。